

第2回策定委員会の資料について見直しの視点

今回の案は（旧）玉村町都市計画マスタープランで計画してあった内容を踏襲し、更に課題とされる事象を加えて作成してあります。従ってあくまでもたたき台としての案となっています。

今回の案のテーマは「拡大型の市街地像」と「都市間競争でなく都市間連携」となっています。このテーマを基点に資料のご確認をお願いします。

「拡大型の市街地像」

第5次玉村町総合計画では、平成32年の目標人口を38,000人と定めています。平成32年の人口推計値35,622人と比べるとおよそ2,400人の増加が必要となります。

しかし、市街地の拡大は、集約型都市構造（コンパクトシティ）、環境負荷の低減、優良な田園景観などに多大な影響を及ぼす可能性があると考えられています。

「都市間競争でなく都市間連携」

周辺市に起きている大型商業施設整備や工業団地造成事業に対して同様な施設整備を進めるのではなく、これらの施設整備の影響を勘案しながらその受け皿づくりをしていくという、都市間競争でなく都市間連携を基点としています。

しかし、社会全体が人口減少をしていく中で、その受け皿づくり（住宅）をすすめていくことに無理が生じることも考えられます。

※ 資料を確認する際の視点については、別紙の「◆玉村町都市計画マスタープランの主な視点（今後のあり方）」を参考にしてみてください。

種別	主な視点	考え方（具体例）	備考
全体として 目指すべき 方向性	<p>○県内の主要都市の要となる都市づくり</p> <p>○必要な都市機能が集積した都市づくり</p> <p>○地域の魅力や価値の向上による都市づくり</p> <p>○安全で安心して暮らせる都市づくり</p> <p>○美しい環境先進県を目指した都市づくり</p> <p>○住民と協働による地域主体の都市づくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・幹線道路の整備やスマートICの開設など県内有数の交通要衝を活かした交通利便性の活用等 ・過度に車に依存しない都市交通環境、集約型都市構造（コンパクトシティ）の実現等 ・魅力向上による定住促進と本町の顔となる中心拠点の形成等 ・バリアフリー、ユニバーサルデザインの向上と都市の防犯性向上の推進等 ・環境共生型、循環型で持続可能な低炭素型都市構造 ・地域特有の歴史・都市景観等の継承と、魅力ある都市空間等の創出等 ・住民の参加型まちづくりの仕組みづくり（住民、事業者、行政等の協働体制の確立） 	
人口・土地 利用	<p>○人口の受け皿と土地利用の規制・誘導</p> <p>○分散化した市街地の規制・誘導</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺都市（前橋、高崎、伊勢崎、藤岡）へのベッドタウンとして、これまで人口増加し発展してきた経緯を踏まえた今後の市街化区域拡大と住宅地開発へのあり方（現状の人口の維持を目標） ・市街化調整区域内にある既に住宅が集積している地区の市街化区域への編入の必要性 ・市街化区域編入が困難な市街地への地区計画の検討 	
産業	<p>○商業・工業・農業の活性化方策と適正な土地利用の誘導</p> <p>○農業・畜産の今後のあり方</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・財源確保、雇用促進、地域振興を目指した産業誘致施策 ・周辺市における大型商業施設整備、工業団地整備を踏まえた本町の商業、工業施設整備のあり方 <p>【振興策例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東部工業団地の充実、市街化調整区域への技術先端型企業誘致 ・道の駅の整備（観光振興、地場産の販売） 	
交通体系	<p>○日常生活における移動環境整備</p> <p>○広域道路交通ネットワーク</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化社会を見据えた循環バスなどの移動手手段の在り方 ・車に過度に頼らない街づくりへのあり方 ・歩道や自転車道の整備と活用方法 ・東毛広域幹線道路（国道354号バイパス）の開通に伴う地域振興策 <p>【振興策例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関越自動車道との交差付近にスマートICの設置と沿線への道の駅の整備 ・国道354号バイパス沿道の活用と旧国道354号沿道の施設整備のあり方 	
都市環境	○日常生活の改善要望	<ul style="list-style-type: none"> ・公園整備のあり方について（身近な公園、大規模公園） ・下水道整備 ・安心・安全の環境づくりのあり方（歩道設置・街路灯整備等） ・温室効果ガスの排出削減 	
景観	○自然景観・歴史景観・市街地景観の維持と創出	<ul style="list-style-type: none"> ・優良な田園景観、歴史景観の保全と活用のあり方 ・市街地景観の創出（違法看板の撤去、電線の地中化等） 	